



どんな事業にどれくらいの予算を使うのか、その主なものを総合計画における施策の大綱である8つの基本政策に合わせて紹介します。

## 4 健やかに暮らせるまちづくり

### ■市民特別健診事業 <<拡充>>

予算額 **9,018万円**

40歳以上の市民を対象に、胃がん・大腸がん・肺がん・前立腺がん・子宮頸がん・乳がんに係る集団および個別健診費用の全額を助成します。また、妊婦健康診査の費用についても、一部を助成します。

### ■子どもインフルエンザ予防事業 <<継続>>

予算額 **1,488万円**

生後6カ月から中学生までのインフルエンザ予防接種費用の全額を助成します。



## 5 地域で支え合うまちづくり

### ■プレミアム付商品券事業 <<新規>>

予算額 **7,531万円**

消費税の増税に係る経済支援対策として、低所得者・子育て世帯を対象にプレミアム商品券を販売します。

## 6 やすらぎと安心のあるまちづくり

### ■一般廃棄物最終処分場建設事業 <<継続>>

予算額 **7億3,084万円**

現在の一般廃棄物最終処分場は令和3年度までに容量が限界に達するため、新たな最終処分場を建設します。

### ■公営住宅整備事業 <<継続>>

予算額 **9億1,984万円**

昭和42～46年度に整備した桜木団地は老朽化が著しいため、安全性の向上および入居待機改善を目的に、団地を集約しつつ、新しい公営住宅を整備します。(9棟39戸)



### ■消防署再編庁舎建設事業 <<継続>>

予算額 **9億1,727万円**

現在の消防分署は昭和47年に建設したもので、災害時の防災拠点として機能できないおそれがあるため、車力地区に北消防署、稲垣地区に分遣所を建設します。

消防署は現在の1署3分署から2署1分遣所体制に再編されます。



## 7 未来を担う人と文化を育むまちづくり

### ■小・中学校冷房設備設置事業 <<新規>>

予算額 **9,051万円**

学習環境の改善を目的に、小・中学校に冷房設備を整備します。

### ■総合体育館建設事業 <<継続>>

予算額 **4,015万円**

市のスポーツ推進の中核施設として、競技力の向上、選手の強化育成、大規模な大会やイベントを開催することを目的とした総合体育館を建設します。建設する体育館は、災害時には総合避難所として利用される防災拠点機能を有した施設となります。

今年度は建設工事に必要な実施設計を行います。



### ■遺跡発掘・保存事業 <<継続>>

予算額 **2,736万円**

縄文文化の象徴ともいえる遮光器土偶が出土した亀ヶ岡遺跡と、数少ない日本海内陸部に面した田小屋野貝塚の史跡地を整備します。

また、「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録を目指し、情報発信や登録推薦書の整備を実施します。

## 8 協働のまちづくり

### ■自治組織活動助成事業 <<拡充>>

予算額 **1,200万円**

地域社会の再生と発展を目的に、自治組織の活動に必要な備品の整備や集会施設の改修に要する経費の一部を助成します。



# 今年度の主な取り組み

## 1 若者が集まるまちづくり

### ■地方創生事業 <<継続>>

予算額 **6,076万円**

市の課題である人口減少を食い止めるための移住定住対策として、移住応援事業、結婚支援事業、新婚生活応援事業、民間賃貸住宅建設支援事業を実施します。

### ■乳幼児・子ども医療費助成事業 <<継続>>

予算額 **8,829万円**

子育て世帯における経済的負担を軽減し、子どもたちが健やかに成長するため、中学生までの子どもの医療費助成を実施します。



### ■保育所等第2子以降支援事業 <<継続>>

予算額 **4,357万円**

若者世代の定住促進等を目的とし、第2子以降の保育所や認定子ども園などの利用者負担額の全額を助成します。



## 2 活力あふれるまちづくり

### ■東京事務所設置事業 <<新規>>

予算額 **6,466万円**

東京事務所を設置して職員を常駐させ、人口減少克服のための移住・定住の推進、地域活性化のための企業誘致および農産物の販路拡大を目指します。

また事務所にはメロンカフェを併設して、PR・情報発信を行い、市の認知を広げるとともに、交流人口の拡大を図ります。

### ■つがるブランド推進事業 <<継続>>

予算額 **4,330万円**

総合的な地域ブランド「つがるブランド」創造のため、ブランド認定や県内外でのPR活動などを通してブランドの構築と認知度向上を図ります。



### ■農業機械施設導入助成事業 <<拡充>>

予算額 **1,750万円**

農業経営の効率化と大規模化に必要な農業機械や施設の導入・整備に必要な経費の一部を助成します。そのほか、6次産業化への取り組みや園芸施設の整備などにおいてもその経費の一部を助成します。

### ■つがる地球村温泉棟建設事業 <<新規>>

予算額 **3億1,299万円**

現在の温泉施設は、平成9年に整備され、老朽化が進んでいることから、新たに温泉棟を建設し、市民の健康増進および観光対策としての集客力向上を図ります。

### ■あおもり10市大祭典開催事業 <<新規>>

予算額 **1,067万円**

県内各市の祭りや伝統芸能の披露、名産品、観光情報などをつがる市に一堂に集結させ、各市の魅力をアピールするイベントを開催します。さらに地元開催であることから、馬市まつりの「新田火まつり」を独自イベントとして開催します（9月21日・22日開催）。



## 3 利便性の高いまちづくり

### ■道路橋梁事業 <<継続>>

予算額 **6億4,335万円**

地域経済の振興と雇用対策を図るため、主要幹線道路、生活道路の維持・整備をします（稲盛芦沼線改良事業、豊富35号線・18号線新設改良事業など）。

### ■除雪対策事業 <<拡充>>

予算額 **5億6,346万円**

市内全域の除雪・排雪・防雪対策を図ります。また、これまで防雪柵が設置されていない、いくつかの路線について、新たに防雪柵を設置します。